

クラシック とジャズ の繋がり

2021/10/9(土)

14:00~16:00

講師 ◆ 中野 翔太

受講料 ◆ 3,050円 定員 ◆ 50名 会場 ◆ 学園創立50周年記念館ホール

内容 ◆ ジャズの理論を知ることによって、クラシック(特にラヴェルなどフランスもの)の楽曲分析に役立てることができるということを実際の分析も交えながら紹介いたします。クラシックとジャズという一見相容れない音楽のジャンルが実は密接に繋がっていることを理解し、本講座で得た知識を今後の楽曲分析にも生かすことができるようになること、そしてより豊かな感性で音楽を楽しむことができることを目標とします。

♪ 講師紹介 中野 翔太 nakano shota ピアニスト

江戸弘子に師事し、1999年からジュリアード音楽院プレ・カレッジに留学。その後、同音楽院に進み、ピアノをヨヘヴェット・カプリンスキーに、室内楽をイツァーク・パールマンに師事、2009年に同大学院を卒業。これまでに明治安田生命クオリティオブライフ文化財団、財団法人江副育英会の助成やソニー・フェローシップ・グラントを受けている。1996年第50回全日本学生音楽コンクール小学生の部で全国1位および野村賞受賞。シャルル・デュワ指揮/NHK交響楽団、小林研一郎指揮/読売日本交響楽団、小澤征爾指揮/ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団等と多数共演。リサイタルでは、第20回<東京の夏>音楽祭、東京オペラシティ主催「B→C」、トッパンホール、紀尾井ホール、東京文化会館小ホールなどで意欲的に行っている。最近では、ジャズの松永貴志と即興も交えた2台ピアノ、そのほか3台ピアノやヴァイオリンとの室内楽等でも各地で好評を得ている。CDは、オクタヴィア・レコードより「シューマンピアノ曲集」「ガーシュウィンピアノ曲集」「ラ・ヴァルス〜ラヴェル&コリリアーノ:ピアノ作品集」の3枚をリリース。いずれもレコード芸術誌の特選盤、「ガーシュウィン」はあわせて優秀録音盤に選出されている。2014年、ウラディーミル・アシュケナージ指揮/NHK交響楽団との共演は、豊かな表現力と透明感のある響きで好評を得た。クラシックを基盤に、作曲、編曲、ジャズ演奏など音楽活動の幅を広げている。第15回出光音楽賞受賞。浜松国際ピアノアカデミー2021の講師を務める。 <https://www.japanarts.co.jp/artist/ShotaNAKANO>

♪ 上記以外にも楽しい講座を沢山ご用意しております。お気軽にお問合せ下さい。 ♪

お問合わせ
お申込み先

東邦音楽大学エクステンションセンター

〒112-0012 東京都文京区大塚4-46-9 Tel.03-3946-9667 Fax.03-3946-2455 <https://www.toho-music.ac.jp/>